

# 第73回中小企業団体全国大会が開催されました



令和3年11月25日(木)、神奈川県横浜市において、全国中小企業団体中央会と神奈川県中小企業団体中央会の共催により「第73回中小企業団体全国大会」が開催され、全国各地から中小企業団体の代表者約1,700名(うち山形県14名)が参加しました。

大会決議では、「中小企業・小規模事業者等の経営強靱化・成長促進支援等の拡充」「中小企業・小規模事業者の実態を踏まえた労働・雇用・社会保険料対策の推進」「中小企業・小規模事業者の積極的な事業活動を支える環境整備」について、21項目を決議しました。

本大会の意義を内外に表明するため、碓谷友貴 神奈川県中小企業青年中央会会長が「大会宣言」を高らかに宣し、満場の拍手の下、採択されました。

併せて、本大会では、優良組合(35組合)、組合功労者(76名)、中央会優秀専従者(20名)の表彰が執り行われました。

また、次期全国大会は令和4年11月10日(木)に、長崎県において開催することが発表され、大会旗が石丸忠重 長崎県中小企業団体中央会会長へ継承され、閉会となりました。

なお、決議内容と県内の表彰者については、以下のとおりです。

## 第73回 中小企業団体全国大会決議

我が国は、人口減少と急速な高齢化など社会経済の構造的な課題に加えて、度重なる自然災害の発生や、緊急事態宣言等が解除され徐々に経済活動再開の動きが見られるものの1年半以上も猛威を振るい続けている新型コロナウイルス感染症等の影響等により、中小企業・小規模事業者の経営は、事業継続や雇用維持など危機的状況が続いている。